

2010年6月22日  
マツダ株式会社

## マツダ本社構内で発生した暴走事件について

本日、午前7時35分頃、マツダ株式会社(以下、マツダ)の本社構内において、暴走事件\*1が発生し、当社従業員1名が亡くなり、11名\*2がケガをされるという大変痛ましい事件が発生しました。

被害に遭われ、亡くなられた従業員のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、そのご家族に対して慎んで哀悼の意を申し上げます。

また、現在治療中の従業員の方の一刻も早い回復を心より願っております。

今回、このような痛ましい事件が社内で行ったことを大変遺憾に思います。

マツダは、警察の捜査と真相の解明に向けて、引き続き全面的に協力してまいります。そして状況の解明後、マツダとして取り得るあらゆる対策を検討していきます。

### 「\*1 暴走事件の概要」

午前7時35分頃、マツダ本社の東正門(宇品東地区／広島市南区仁保沖町)から北門(安芸郡府中町)に至る当社構内において、加害者の運転する乗用車に当社従業員12名がはねられました。

加害者につきましては、広島県警察より、本日、午前8時23分に現行犯逮捕されたとの連絡を受けております。

### 「\*2 負傷者数について(6月24日追記)」

暴走事件による負傷者につきましては、当初、6月22日時点で確認のとれた10名と公表しておりましたが、6月24日にあらたに1名が負傷していたことが確認されましたので11名に変更しております。

以上